



うそ
「嘘のような、マジメな話」

名誉院長 西田 敬

すべての看護師さんにとってはマドンナ
Nightingale 女史の御氣に入りのペットは鼻で
あった。この、体長 10cm にも満たぬ小型の猛禽
は、女史の手ずから生餌を啄む程の懐きようで、
四六時中、白衣のポケットに忍ばせて帯同してい
た。

Crimea 戦争 (1853-1856) には、彼の文豪ト
ルストイも従軍していたらしい。爾来、文豪は極度
の医療不信に陥った。無理もない、戦地に於ける
すべての外科手術の治療成績は、外科手術史に汚
点を遺した。90%を超す手術死亡率が示すよう
に、凄まじいの一言。後に文豪は「医学なんてエ
のは、何も判ってない学問じゃ」、吐き棄てる様に、

きめづけ
極付て居た。

うら
恨み骨髄。Alfred Bernhard Nobel(1833-1896)
は、その昔、女の子にこつ酷くも、振られた事がある。
おうじ こいかたき
往時の恋仇は医学生。これが単独での
Nobel 医学賞が無い理由。見て御覧。現在でも、
だきあわ ほうしょうを
必ず生理学と抱合せて褒賞されて居るから。

卵管は16世紀にイタリアの Gabriel Fallopius
に発見、記録された。然し、その生理学上の役目
の解明には、更に3世紀を経た、哺乳類の卵の発
見を要した。やっと、卵や精子の通過路として生
殖医学上の役割の重要性が明らかになった。然
し、現代の、腹腔内の漿液性腺癌の供給源として、
しゅよういがくじょう せきむ
腫瘍医学上の更なる、重要な責務が負わされた
事からすれば、かくせい
隔世の感がある。

卵管は腹腔内の小管腔臓器、受精現象の場と
しての意義は夙に知られるが、あの罹患-死亡率
が70%近い卵巣癌の、げんばつそう ひたすら
真の原発巣と為れば、只管、
感心して許も居られまい。忽ち、用済みの卵管に
対する予防的切除 (prophylactic salpingecto-
my) の標的に為ってしまった。賛同者には NCI,
Sweden, Northern California, Saudi Arabia,
Texas, Ireland, UK, Germany, しょうそう
錚々たるメン
バーが軒を並べる。今後の卵巣癌治療性成績に
およびす Impact (影響) が期待される。

